

基本理念

どんなに重い障害があっても“何かが出来る”一人では出来なかったら、“みんなで助け合う”そして多くの方々との交流を大切にして、地域社会の中に生活の基盤を築いていきたい。

The

# いずみ園 TIMES

生活介護事業所



編集・発行

社会福祉法人 緑の会 いずみ園  
〒277-0042  
千葉県柏市逆井341  
TEL: 04-7176-8085 (代)  
FAX: 04-7176-8087  
e-mail: front@izumien.jp

## クリスマス会 ~12月25日(水)~



毎年恒例となったクリスマス会を昨年にも開催いたしました。  
今回もたくさんの方々に参加していただく事が出来ました。  
当日は、クリスマスの装飾に彩られ普段とは違ったいずみ園になりました。利用者の皆さんもこの日はとびつきのおしやれをして参加してくださいませ。  
ステージではいずみ園ボランティアの会によるコーラスに始まり、ERIートバレエさんによるベリーダンス、COTOCOTOさんによるミニコンサートがありました。大いに盛り上がりました。



←理事長あいさつ



←いずみ園ボランティアの会さんによるコーラス♪クリスマスメドレーによりクリスマスの雰囲気！



←豪華な料理に思わず夢中！



→ERIアートバレエさんの華やかなステージにきげ付き



→COTOCOTOさんの素敵な歌声に感動しました！



→みんなで手話ダンス！「あなたが好きだから」を披露しました。



# いずみ園相談支援センター



平成25年度から障害者総合支援法に変わり、障害福祉サービスを利用するには「サービス利用計画（ケアプラン）」が必要となりました。今回、そのサービス利用計画（以下利用計画）作成の役割を担う「相談支援専門員」とその業務をQ&A方式で説明致します。

**Q** 相談支援専門員とは？

**A** 障害者等の相談に応じ、助言や連絡調整等の必要な支援を行うほか、利用計画を作成するものです。つまり、介護保険でいうところのケアマネージャーと非常に近いと思っ下さい。しかし、ケアマネージャーとは違い現在試験はありません。

**Q** 資格の条件は？



**A** ①障害者の保健・医療・福祉・就労・教育の分野における相談支援、介護等の業務における実務経験が三〜十年  
②相談支援従事者初任者研修（五日間）が必要となります。

**Q** 指定特定相談支援事業所とは？

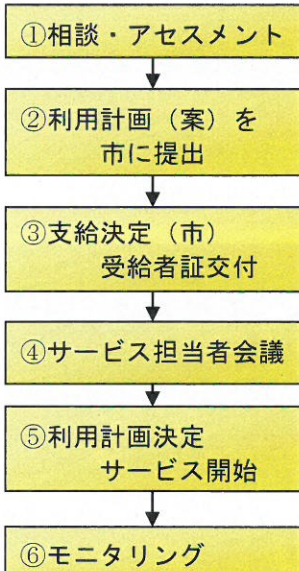
**A** 利用計画を作成する業務を行う事業所を「指定特定相談支援事業所」と言います。（いずみ園相談支援センターもこれに当たります）。指定特定相談支援事業者は、利用計画作成とモニタリングを行った場合は計画相談支援給付費が市から支給されます。

**Q** 柏市の指定特定相談支援事業所数は？

**A** 現在、柏市で利用計画が必要な方は二千二百人以上。それに対し、指定特定相談支援事業所は二十五か所。  
相談員も事業所によってそれぞれですが、平均して一〜三人程度です。（いずみ園相談支援センターも三人ですが、専任は一人）。早急に相談員の増加が望まれています。

**Q** 福祉サービスの流れと相談員基本業務

**A** ① 利用計画の依頼が来たら、家庭訪問を実施し、家庭状況を確認。契約の後、対象者本人の状況を聞き取る。（それをアセスメントと言う）  
② ニーズを元に福祉サービスを検討し、利用計画（案）を作成、市に提出。  
③ 利用計画を元に福祉サービスの利用決定が行われ受給者証が交付される。  
④ 利用するサービス提供事業所とサービス担当者会議にて今後のサービスについての話し合いを実施。  
⑤ サービスの利用が開始される。  
⑥ 定期的にサービスの利用状況を確認、点検（モニタリングと言う）をし、必要があれば見直しを行う。  
※モニタリングの時期はサービス状況によって異なります

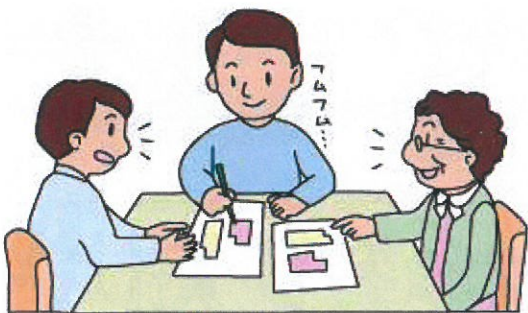


Q

どんな勉強を  
しているの？

A

相談員は毎月一回、柏市  
障害者相談支援室主催「連  
絡会」があり、各事業所の  
相談員が集まり事例検討や  
情報交換などを行っています。  
弁護士を呼んで成年後  
見について学んだり、特別  
支援学校や就労移行、また  
長期入院患者の地域移行に  
ついて話し合ったりさまざま  
な分野を勉強し、どんな  
相談についても対応できる  
引き出しを増やす努力をし  
ています。



Q

困ったエピソードは？

A

とにかく障害者福祉制  
度の仕組みや各事業所の特  
色を一から知る必要があ  
り、まるで小学生が大学生  
の授業に飛び込み右往左往  
している状態でした。また、  
医療連携の機会も多く、医  
療と福祉の制度の違い等に  
戸惑い、失敗する場面が何  
度ありました。

Q

どうやって  
解決につなげる？

A

問題解決になかなか至  
らないときは自分一人で悩  
まず、先輩相談員や市のケ  
ースワーカーに相談しま  
す。必ず前例があるのでそ  
のような時どういった対処  
法があるのか、考え方、ま  
た気持ちの持ち方をアドバ  
イスしてもらいます。そし  
て、何度も話し合い、一歩  
ずつ前進させていきます。

Q

現在の相談人数は？

A

いずみ園利用者  
男性 二十一名  
女性 十七名  
いずみ園利用者以外  
男性 三十三名  
女性 二十六名  
児童  
男性 三名  
女性 一名  
合計 一〇一名



Q

今後の目標は？

A

利用されている方々が相談し易  
く、受けた時は適切なサービスに  
必ず導くことができるようにする  
ことです。

そのためにも常に学びの姿勢を持  
ち、幹の太い、多数のネットワー  
ク(枝)を持つている大木のような相  
談員になりたいです。

まだまだ未熟ですが、安心して相  
談して頂けるよう、精進していき  
たいと思います。どうぞご支援(?!)  
のほどよろしくお願いいたします。

ありがとうございました。



# 車椅子ダンス



↑手を取り合って shall we ダンス？

↓笑顔で手拍子♪



昨年の一二月一六日からいずみ園で車椅子ダンスを始めました。  
車椅子ダンス普及会柏支部さんにお越しいただき、利用者さん、ボランティアさん、職員みんなで参加しました。  
まだ始めたばかりで緊張していますが、定期的に開催するのでどんどん上達していきます！



↑おいしい料理を前に会話も弾みます♪

↓サラダを作っています！



↑美味しそうで待ちきれません！



↑デザートはフルーツがたくさんのおったホットケーキ！

## ボランティアとの交流 増尾台ウイズホーム ～昼食会～

十一月三十日にいずみ園ボランティアの会の皆さんがお越ししてください、利用者さんと昼食作りを行いました。  
焼きそば、コーンスープ、サラダを作り、デザートにはホットケーキを焼きました。  
盛りだくさんなメニューと楽しい昼食づくりでとても充実した休日をご過ごすことができました。

## ボランティア募集

いずみ園では、利用者と共に作業、外出、移動、食事介助して下さる方のご協力をお待ちしています！！

住所：〒277-0042 柏市逆井341番地

電話：04-7176-8085 (代)

Email：front@izumien.jp

時間：9時30分～15時

### 編集後記

立春がすぎ少しづつ日が長くなってきました。  
しかし、まだまだ気温は低く寒い日が続きます。  
春の訪れを感じるには時間がかかりそうです。  
年度末が近づきいずみ園の行事も残り少なくなってきました。  
来年度はどのようなか今からドキドキしながらも楽しみです。  
来年度もよろしくお祈りします。  
(明治)